令和3年度　事務事業評価調書

施策名：世界の中の北海道を意識した海外市場の開拓（ロシアほか）　施策コード：02051

【見直し区分】
①普及啓発　②会議等　③調査業務　④窓口業務等
⑤施設整備・維持等　⑥委託業務　⑦補助事業　⑧その他

【視点(E)(I)】
①省エネ設備の普及とエネルギー利用の効率化の促進　②再エネ導入促進、建築物の省エネ化
③次世代自動車などの導入促進　④3Rの推進による廃棄物の削減　⑤温室効果ガス吸収源対策
⑥「Smart道庁」の取組の推進による業務の効率化・省力化や多様で柔軟な働き方の実現
⑦行政のデジタル化に係る道内自治体間のノウハウの共有化の推進

【見直し状況(F)(J)(M)】
①　対応済
②　今回見直しを検討
－　対応が不要

【見直し結果（S)(T)(U)】
見直し状況(F)(J)(M)で「②今回見直しを検討」を選択した検討結果
○見直し対応　△検討継続

整理番号	枝番	重複施策	経費区分	事務事業名	見直し区分	事務事業概要	課・局室名	前年度からの繰越事業費（千円）	事業費（千円）	うち一般財源	本庁	出先機関	人工計	フルコスト（千円）	対応方針番号 (A)	事務事業方向性 (B)	理由及び今後の対応 (C)	Ⅰ ゼロカーボン 計画等位置づけ (D)	Ⅰ 視点 (E)	Ⅰ 見直し状況 (F)	Ⅰ 理由 (G)	Ⅱ Society5.0 計画等位置づけ (H)	Ⅱ 視点 (I)	Ⅱ 見直し状況 (J)	Ⅱ 理由 (K)	Ⅲ 新型コロナウイルス感染症 該当 (L)	Ⅲ 見直し状況 (M)	Ⅲ 内容 (N)	Ⅳ 前年度意見 該当 (O)	Ⅳ 対応状況 (P)	二次政策評価 意見	ACTION 結果への対応（令和4年度） 次年度方向性 (Q)	次年度対応内容 (R)	重点点検事業 見直し Ⅰ ゼロカーボン (S)	Ⅱ Society 5.0 (T)	Ⅲ 新型コロナウイルス感染症 (U)	二次政策評価 意見への対応状況
0901			一般	サハリン州等ロシア極東地域友好・経済協力推進事業費（団体補助金分を除く）		・北海道サハリン事務所の運営 ・「道とサハリン州との友好・経済協力に関する覚書」等に基づく友好・経済協力事業の基本方針等を協議するための諮会議の実施	国際課		22,225	22,225	1.2	1.5	2.7	43,312	①②	改善（指標分析）	新型コロナウイルス感染症の影響により、往来を伴う交流ができないが、終息後を見据え、地域が主体となる交流に向け取り組む。															・世界の中の北海道を意識した海外市場の開拓のため、ロシアに対する本道の優位性を活かし、寒冷地技術、食と観光、健康医療、廃棄物処理、文化・芸術・スポーツなどの分野でのロシアとの地域間交流は重要であり、取組の一層の推進を検討すること。 ・会議等におけるオンラインやタブレットの活用によるCO2削減や移動時間の削減、参集範囲の拡大に向けた取組の促進など、ゼロカーボン北海道及びSociety5.0の推進に向け、事業内容を検討すること。	改善	・ウィズコロナの観点から、オンラインなど、コロナ禍に影響されない交流形式のさらなる活用を図っていく。				・ロシアとの地域間交流を一層推進するため、コロナ禍に影響されない交流形式（オンラインなど）のさらなる活用を図っていく。また、アフターコロナを見据え、人的往来が回復次第、すぐにでも本格的な交流を実施できるよう必要な準備を進める。 ・外交儀礼的な場合を除き、可能な限り、オンラインを活用した会議形式の導入を進め、経費削減やコロナ禍を意識した会議の実現に努める。
	1		一般	サハリン事務所維持運営費	－				17,566	17,566								－	－	－		－	－	－		－	－									
	2		一般	知事定期会談・推進協議会合同会議	②				245	245								－	④	②	タブレット等を活用したペーパーレス会議の実施を検討中。	－	⑥	②	タブレット等を活用したペーパーレス会議の実施を検討中。 外交儀礼上、特別職等の交流は対面での実施が必要である。	○	②	タブレット等を活用したペーパーレス会議の実施を検討中。 外交儀礼上、特別職等の交流は対面での実施が必要である。						○	○	○	
	3		一般	常設合同委員会	②				4,313	4,313								－	④	②	タブレット等を活用したペーパーレス会議の実施を検討中。	－	⑥	②	タブレット等を活用したペーパーレス会議の実施を検討中。一部オンライン開催で実施するが、外交儀礼上、特別職等の交流は対面での実施が必要である。	○	②	タブレット等を活用したペーパーレス会議の実施を検討中。						○	○	○	
	4		一般	サハリンプロジェクト両機関協議	②				101	101								－	④	①	すでに可能な範囲において非接触型のオンライン会議を活用するなどして対応済。	－	⑥	①	すでに可能な範囲において非接触型のオンライン会議を活用するなどして対応済。	○	①	すでに可能な範囲において非接触型のオンライン会議を活用するなどして対応済。									
0902			一般	サハリン州等ロシア極東地域友好・経済協力推進事業費（団体補助金分～北海道・ロシア極東交流事業実行委員会）	②	・北海道・ロシア極東交流事業実行委員会が行う道の対口施策に合致したサハリン州との友好交流事業に対する助成	国際課		2,166	2,166	0.1	0.0	0.1	2,947	②	改善（指標分析）	新型コロナウイルス感染症の影響により往来を伴う交流はできないものの、対口交流の継続に向け取り組む。	－	④	①	すでに可能な範囲において非接触型のオンライン会議を活用するなどして対応済。なお、青少年のスポーツ交流やホームステイなど体験型交流は対面での実施が必要。	－	⑥	①	すでに可能な範囲において非接触型のオンライン会議を活用するなどして対応済。なお、青少年のスポーツ交流やホームステイなど体験型交流は対面での実施が必要。	○	①	オンライン開催等により、コロナ禍の状況に応じた事業内容の見直しを図った。			世界の中の北海道を意識した海外市場の開拓のため、ロシアに対する本道の優位性を活かし、寒冷地技術、食と観光、健康医療、廃棄物処理、文化・芸術・スポーツなどの分野でのロシアとの地域間交流は重要であり、取組の一層の推進を検討すること。	改善	・ウィズコロナの観点から、オンラインなど、コロナ禍に影響されない交流形式のさらなる活用を図っていく。				ロシアとの地域間交流を一層推進するため、コロナ禍に影響されない交流形式（オンラインなど）のさらなる活用を図っていく。また、アフターコロナを見据え、人的往来が回復次第、すぐにでも本格的な交流を実施できるよう必要な準備を進める。
0903			一般	国際交流推進費（北海道・ロシア連邦地域間交流発展加速事業）		・ロシア極東地域との交流の深化に加え、欧露部等との交流の実施	国際課		71,751	68,751	2.3	0.5	2.8	93,619	①②	改善（指標分析）	新型コロナウイルス感染症の影響により、往来を伴う交流ができないが、終息後を見据え、地域が主体となる交流に向け取り組む。															・世界の中の北海道を意識した海外市場の開拓のため、ロシアに対する本道の優位性を活かし、寒冷地技術、食と観光、健康医療、廃棄物処理、文化・芸術・スポーツなどの分野でのロシアとの地域間交流は重要であり、取組の一層の推進を検討すること。 ・普及啓発事業における啓発資材のペーパレス化・電子化やオンライン開催によるCO2削減や啓発対象の拡大に向けた取組の促進など、ゼロカーボン北海道及びSociety5.0の推進に向け、事業内容を検討すること。 ・会議等におけるオンラインやタブレットの活用によるCO2削減や移動時間の削減、参集範囲の拡大に向けた取組の促進など、ゼロカーボン北海道及びSociety5.0の推進に向け、事業内容を検討すること。	改善	これまでロシア極東地域で培った交流ノウハウを活かしながら、オンラインなども活用し、北海道の食・観光・文化の発信や展示会への出展など多様な取組を推進し、大規模経済圏でもある欧露部との交流を図る。 ・SNSを効果的に活用したPR活動や情報発信に引き続き努める。 ・外交儀礼的な場合を除き、可能な限り、オンラインを活用した会議形式の導入を進め、経費削減やコロナ禍を意識した会議の実現に努める。				・ロシアとの地域間交流を一層推進するため、コロナ禍に影響されない交流形式（オンラインなど）のさらなる活用を図っていく。また、アフターコロナを見据え、人的往来が回復次第、すぐにでも本格的な交流を実施できるよう必要な準備を進める。 ・SNSを効果的に活用したPR活動や情報発信に引き続き努める。 ・外交儀礼的な場合を除き、可能な限り、オンラインを活用した会議形式の導入を進め、経費削減やコロナ禍を意識した会議の実現に努める。
	1		一般	友好提携に基づくサハリン州との交流（文化フェスティバル）	②				2,920	2,920								－	④	①	すでに可能な範囲において非接触型のオンライン会議を活用するなどして対応済。サハリン州との交流推進にあたって、文化フェスティバルを継続する必要がある。	－	⑥	①	すでに可能な範囲において非接触型のオンライン会議を活用するなどして対応済。サハリン州との交流推進にあたって、文化フェスティバルを継続する必要がある。	○	①	すでに可能な範囲において非接触型のオンライン会議を活用するなどして対応済。									
	2		一般	東方経済フォーラムへの参加	②				3,846	3,846								－	④	①	既に打ち合わせ等においてオンラインを活用するなど対応済み。	－	⑥	①	既に打ち合わせ等においてオンラインを活用するなど対応済み。	○	①	既に打ち合わせ等においてオンラインを活用するなど対応済み。									
	3		一般	ワーキンググループ会合の開催	②				8,552	8,552								－	④	②	タブレット等を活用したペーパーレス会議の実施を検討中。	－	⑥	②	タブレット等を活用したペーパーレス会議の実施を検討中。 外交儀礼上、特別職等の交流は対面での実施が必要であるため。	○	②	タブレット等を活用したペーパーレス会議の実施を検討中。 外交儀礼上、特別職等の交流は対面での実施が必要であるため。						○	○	○	
	4		一般	国際経済フォーラムへの参加	②				6,468	6,468								－	④	①	既に打ち合わせ等においてオンラインを活用するなど対応済み。	－	⑥	①	既に打ち合わせ等においてオンラインを活用するなど対応済み。	○	①	既に打ち合わせ等においてオンラインを活用するなど対応済み。									
	5		一般	北海道ウィークの開催	②				14,815	14,815								－	④	①	すでに可能な範囲において非接触型のオンライン会議を活用するなどして対応済。日露交流の推進にあたって、北海道ウィークの開催を継続する必要がある。	－	⑥	①	すでに可能な範囲において非接触型のオンライン会議を活用するなどして対応済。日露交流の推進にあたって、北海道ウィークの開催を継続する必要がある。	○	①	すでに可能な範囲において非接触型のオンライン会議を活用するなどして対応済。									
	6		一般	国際見本市への出展	②				9,009	9,009								－	④	①	すでに可能な範囲において非接触型のオンライン会議を活用するなどして対応済。日露交流の推進にあたって、出展を継続する必要がある。	－	⑥	①	すでに可能な範囲において非接触型のオンライン会議を活用するなどして対応済。日露交流の推進にあたって、出展を継続する必要がある。	○	①	すでに可能な範囲において非接触型のオンライン会議を活用するなどして対応済。									
	7		一般	文化芸術関係者の派遣	②				3,000	0								－	④	①	すでに可能な範囲において非接触型のオンライン会議を活用するなどして対応済。日露交流の推進にあたって、文化芸術関係者の派遣を継続する必要がある。	－	⑤	①	すでに可能な範囲において非接触型のオンライン会議を活用するなどして対応済。日露交流の推進にあたって、文化芸術関係者の派遣を継続する必要がある。	○	①	すでに可能な範囲において非接触型のオンライン会議を活用するなどして対応済。									
	8		一般	健康・スポーツ交流関係者の派遣	②				4,730	4,730								－	④	①	すでに可能な範囲において非接触型のオンライン会議を活用するなどして対応済。日露交流の推進にあたって、派遣を継続する必要がある。	－	⑥	①	すでに可能な範囲において非接触型のオンライン会議を活用するなどして対応済。日露交流の推進にあたって、派遣を継続する必要がある。	○	①	すでに可能な範囲において非接触型のオンライン会議を活用するなどして対応済。									
	9		一般	欧露部からの経済ミッションの受入	②				2,782	2,782								－	④	①	すでに可能な範囲において非接触型のオンライン会議を活用するなどして対応済。日露交流の推進にあたって、受入（商談）を継続する必要がある。	－	⑥	①	すでに可能な範囲において非接触型のオンライン会議等を活用するなどして対応済。対面での商談がより効果的であるため、継続する必要がある。	○	①	すでに可能な範囲において非接触型のオンライン会議を活用するなどして対応済。									
	10		一般	インターネットを活用した北海道の魅力発信	①				1,470	1,470								－	④	②	コロナ終息後を見据え、SNSを活用した北海道の魅力発信に引き続き取り組む。	－	⑥	②	SNSを活用した北海道の魅力発信に引き続き取り組む。	○	②	コロナ終息後を見据え、SNSを活用した北海道の魅力発信に引き続き取り組む。						○	○	○	
	11		一般	北海道・ロシア地域間交流推進協議会	②				1,000	1,000								－	④	①	すでに可能な範囲において非接触型のオンライン会議を活用するなどして対応済。	－	⑥⑦	①	すでに可能な範囲において非接触型のオンライン会議を活用するなどして対応済。	○	①	オンライン開催等により、コロナ禍の状況に応じた事業内容の見直しを図った。									
	12		一般	経済代表団の派遣・受入	②				4,792	4,792								－	④	①	すでに可能な範囲において非接触型のオンライン会議を活用するなどして対応済。日露交流の推進にあたって、派遣・受入は継続する必要がある。	－	⑥	①	すでに可能な範囲において非接触型のオンライン会議を活用するなどして対応済。日露交流の推進にあたって、派遣・受入は継続する必要がある。	○	①	すでに可能な範囲において非接触型のオンライン会議を活用するなどして対応済。									

【見直し区分】
①普及啓発　②会議等　③調査業務　④窓口業務等
⑤施設整備・維持等　⑥委託業務　⑦補助事業　⑧その他

【視点(E)(I)】
①省エネ設備の普及とエネルギー利用の効率化の促進　②再エネ導入促進、建築物の省エネ化
③次世代自動車などの導入促進　④3Rの推進による廃棄物の削減　⑤温室効果ガス吸収源対策
⑥「Smart道庁」の取組の推進による道庁における業務の効率化・省力化や多様で柔軟な働き方の実現
⑦行政のデジタル化に係る道内自治体間のノウハウの共有化の推進

【見直し状況(F)(J)(M)】
①　対応済
②　今回見直しを検討
ー　対応が不要

【見直し結果(S)(T)(U)】
見直し状況(F)(J)(M)で「②今回見直しを検討」を選択した検討結果
○見直し対応　△検討継続

| 整理番号 | 枝番 | 重複施策 | 経費区分 | 事務事業名 | 見直し区分 | 事務事業概要 | 課・局室名 | 令和3年度 | | |